



里山の自然を調べる全国調査、 新しい調査地を募集します！

みなさんは身近な里地・里山で様々な生きものに出会っていませんか。

モニタリングサイト 1000 里地調査は、そんな里地・里山の生きものの記録を全国から集め、自然の変化を把握して保全に役立てることを目的とした環境省の調査事業です。

開始から 18 年が経過し、全国の調査地で毎年 1300 人もの市民の方が参加されています。

今までの調査結果から、身近なチョウが減少していることなどが明らかになってきました。

今回は、2023 年度からの 5 年間、新たにボランティアで調査にご協力いただける調査地・調査員を募集します。

気候変動による自然環境への影響が国内外でも注目されていることから、

現在も調査地が少ない東北や日本海側を中心に、日本全国を対象として調査地を募集します。

身近な自然を見守ってきた皆さんのお力をぜひお貸し下さい。

募集期間

**2022 年 7 月
～ 9 月末**

調査地は全国 200 カ所以上！

環境省のモニタリング調査地として登録され、みなさんの活動をアピールできます。

全国の調査員と交流し、情報交換ができます。

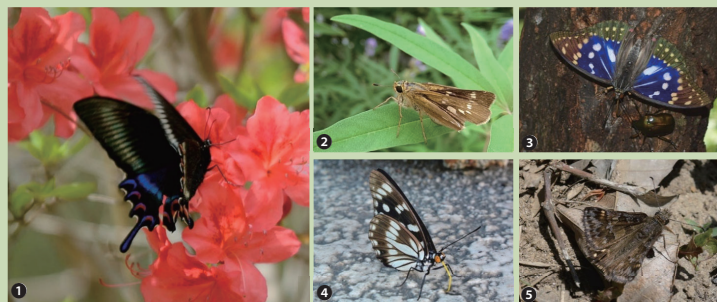
定期的に調査することで生きもの名前などを覚えることができます。

長期的なモニタリングにより、地球温暖化などの影響を明らかにすることができます。

調査結果を他の地域と比較して各地域の保全に役立てることができます。

募集の詳細や説明会については裏面へ！

これまでにわかってきたこと



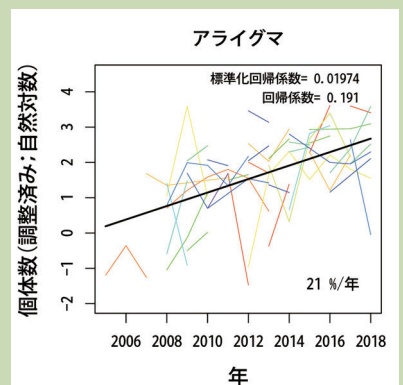
写真：減少傾向がみられた ①ミヤマカラスアゲハ（撮影：横井克彦氏）／②イチモンジセセリ
③オオムラサキ（撮影：高橋正一氏）／④ゴマダラチョウ／⑤ミヤマセセリ

身近なチョウ類の減少

本調査でのサイトでは、調査したチョウ類の半数以上が減少傾向にあり、全体のおよそ 1/3 の種は絶滅危惧種の判定基準となる減少率に相当するほど急速に減少している可能性が示唆されました。減少傾向のみられたチョウ類のほとんどは、環境省レッドリストに掲載されていない普通種でした。

外来種や大型ほ乳類の分布拡大

アライグマなどの外来種や、大型ほ乳類のイノシシ・ニホンジカは記録個体数の増加や分布拡大が確認されました。



これまでの調査の報告書やニュースレターなどは、裏面記載のモニタリングサイト 1000 里地調査の Web サイトよりご覧になれます。

次期一般サイト募集 概要

I 募集対象

特定の里地・里山において、「モニタリングサイト 1000 里地調査調査マニュアル」に定められた方法で調査をボランティアで実施していただけるグループまたは個人で、以下の応募資格を満たす方。

- ① 特定の里地・里山で自然環境調査や保全活動を実施している（または 予定している）グループまたは個人
- ② 調査項目のうち最低 1 つの項目を継続して実施できる体制と状況が整っていること
- ③ 本プロジェクトの趣旨を理解し、保全施策の検討や調査研究等のために、得られたデータを積極的に活用することにご賛同いただけること

II 調査の概要

1. 調査項目

右の表の 7 項目を実施します。

このうち最低 1 つを選択してください。

2. 調査期間

2023 年 4 月～ 2028 年 3 月（5 年間）

調査項目	調査手法	調査期間・頻度
植物	調査ルート上の植物の種名を記録	毎月 1 回
鳥類	調査ルート上の鳥類の種名・個体数を記録	繁殖期と越冬期に各 6 回
ほ乳類	自動撮影カメラにより種名・撮影頻度を記録	春から秋にカメラを設置
カヤネズミ	調査区画内の巣の有無と環境条件を記録	初夏と秋の年 2 回
カエル類	アカガエル類の卵塊数と環境条件を記録	産卵期間中（冬）、2 週に 1 回程度
チョウ類	調査ルート上のチョウ類の個体数と環境条件を記録	春から秋に月 2 回
ホタル類	成虫の個体数と環境条件を記録	発生ピークまで 7～10 日に 1 回

※各調査項目のマニュアルは、Web サイトよりご覧になれます。

※ほ乳類調査では調査に必要な機材を貸与します。

III 応募の手続きとスケジュール

1. 応募方法

所定の申請書（Excel 形式）に必要事項をご記入のうえ、地図や写真などの必要書類を添付し、

Web サイト上の申請フォームからご応募ください。募集要項や申請書は Web サイトからダウンロードできます。

2. 応募に関するスケジュール



※応募いただいた方全員に、12 月末までに選考結果をお知らせいたします。

オンライン説明会のお知らせ（※後日 Web サイトにて動画も公開します）

里地調査の概要や成果、具体的な調査方法等についてお伝えするオンライン説明会を開催します。

実際に一般サイトとして調査に参加されている方から、調査の様子や結果の活用についてお話しいただくほか、個別の相談時間も設けます。

日時：2022 年 7 月 9 日（土）10：00～12：30（オンライン会議システム Zoom を利用します）

参加費：無料

申込：7 月 4 日（月）〆切（Web サイトに掲載の申込みフォームよりお申し込み下さい）

■ 応募・問合せ先 調査に関してご質問などございましたら、お気軽にご連絡ください。

（公財）日本自然保護協会 モニタリングサイト 1000 里地調査事務局（担当：福田・藤田・小林）

TEL: 03-3553-4101 E-Mail: moni1000satochi@nacsj.or.jp

Web サイト: <https://www.nacsj.or.jp/activities/guardians/moni1000/> ▶▶▶

もしくは で検索



皆さまのご参加をお待ちしております！



環境省 自然環境局

生物多様性センター
Biodiversity Center of Japan



日本自然保護協会